



岩泉土木センター

防災学習の取組

地域防災力の強化!!

防災意識の向上!!



令和4年9月



防災学習の概要

岩泉土木センターでは、自然災害に対して、適切な避難行動に繋げていくことを目的とし、小中学生を対象とした出前講座を開催しています。

土砂災害

洪水

津波

「土砂災害」の出前講座は平成30年度から毎年開催しており、「洪水」及び「津波」については今年度初開催となりました。

岩泉町及び田野畑村の小中学校延べ16校、生徒386名が参加！！

参加した生徒達からは、「災害の恐ろしさがよく分かった。早めに避難するよう心掛けたい。」などの感想をいただいております、また先生からも「視覚的に分かる映像や模型など、教材が工夫されていて子供たちが理解しやすい内容だった。」等、好評をいただいております。



出前講座開催状況



※ 参加人数は延べ人数です

土砂災害出前講座

土砂災害とは？ 写真や映像で解説！

実際に起きた災害の映像を見ながら、土砂災害の特徴や恐ろしさについて講義し、**避難の重要性**を伝えていきます。

教材（抜粋）
台風前と台風後の比較



R4.9.1 田野畑小学校 座学

砂防堰堤って何？ 模型実験で仕組みを知る！

砂防模型を使って実際に大雨を降らせ、土石流が発生した時の様子を観察します。砂防堰堤の有無で、どのような変化があるか、**視覚的に理解しやすい内容**となっています。



R4.7.14 小本小学校 模型実験

工事の現場を間近で見学！

現場見学では、実際の砂防堰堤の大きさを体感でき、また、工事に使用している機械を見ることが出来ます。

令和2年度には、砂防堰堤の竣工式に、前年度の出前講座を受けた生徒達に出席していただきました。



→R4.7.14
小本小学校
現場見学

R2.7.14←
上乙茂の沢(4)
竣工式



被害にあわないためには？ みんなで相談！

いつ、どこに、どのルートで避難するかをグループで相談することで、様々な意見を共有し、避難方法の選択肢を広げられるとともに、被害にあわないためには**日頃からの備えと早めの避難が大切**ということを伝えていきます。



R4.6.3 小川中学校 ワークショップ

出前講座に参加した生徒たちの感想

「災害の映像がとても印象に残った。土石流はとても怖いんだと思った。」
「砂防堰堤があっても絶対に安全とは限らないので、警報が出たら避難することが大切だと分かった。」

洪水出前講座・環境学習

小中学校同時開催！イラストや写真、動画を活用して洪水について学びました！

県が実施している河川改修事業の目的と効果を視覚的に理解してもらうため、平成28年台風第10号による被災直後の河川の空中写真と、現在工事中の河川のドローン映像を見比べることにより、川の断面の変化をわかりやすく説明しています。

また、想定以上の大雨が降る可能性にも触れ、**どこに避難するか、どうやって避難するか**を考えることの重要性についても伝えています。



R4.7.4小本小中学校座学

水生生物の捕獲と観察！地元河川を知る！

地元河川の自然環境について理解を深めるため、環境学習も実施しました。

特に岩泉町の天然記念物に指定されている「カワシンジュガイ」については地域を代表する種として、保護意識と愛着が持てるよう解説しました。

実際に自分で捕獲し触れる経験をすることで、**水生生物についてより身近に感じることができます。**



↑ R4.7.5小本川環境調査

R4.7.6安家川環境調査

出前講座に参加した生徒たちの感想

- 「小本川を流れやすくしたり高くしたり工夫があることに驚いた。」
- 「川の氾濫の写真を見て、**自分が思った以上に被害が大きく、とても怖いと感じた。**」
- 「水生昆虫は、きれいな水に棲む生き物が多かったので、小本川すごいと思った。」
- 「カワシンジュガイが台風で流されてバラバラになったことなどをきいて複雑な気持ちになった。」
- 「これからも**小本川を大切にしていきたい**と思った。」

津波出前講座

津波のメカニズムと恐ろしさを知る！

東日本大震災津波において、津波防災施設が実際に効果を発揮した事例と、施設のみでは全てを防ぎきれなかった事例について勉強することで、**防災施設の役割と限界、各々が自主的に避難することの重要性**についても伝えていきます。



R4.6.9 田野畑小学校 座学

実際に津波防災施設を見学し、水門の構造について説明！

東日本大震災津波では、水門・陸閘の閉鎖作業に従事した多くの操作員が被害に遭いました。この教訓を踏まえ、現地での危険な作業が不要となるよう、「水門・陸閘を安全に閉めるための操作の自動化・遠隔化」を導入しました。

講座では、遠隔操作による水門の開閉の様子を現地で見学し、津波が来た際にどのようにして**自分たちの家が守られるのかを実感**してもらいました。



R4.6.17 田野畑小学校 現場見学

出前講座に参加した生徒たちの感想

「水門の上の部屋、門が閉まる場所、陸閘の仕組みについてよくわかった。」
「4kmも離れたところから水門を動かせることをきいてとてもびっくりした。」
「津波で壊れた時の写真を見せてもらって、**津波の恐ろしさを知ることが出来た。**」

「操作室や水門の閉まる様子を見て**水門に興味が出てきた。**」

今後の取組について

近年、自然災害は、激甚化・頻発化しており、これまでに経験をしたことの無いような災害が全国各地で発生している中、「**自らの命は自ら守る**」意識が大切です。災害について正しい知識を身につけ、避難について考える機会は重要ですので、これからも引き続き防災学習の取組を行います！

お問い合わせ
沿岸広域振興局土木部岩泉土木センター
〒027-0501 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字松橋24-3
TEL 0194-22-2890 FAX 0194-22-4621



©わんこきょうだい